

2026 年 2 月 13 日

各 位

株式会社王将フードサービス

2026 年春休み「お子様弁当」を全国の子ども食堂等に無償提供 (2021 年夏休みから取り組みを開始し、今回で 15 回目の実施)

当社は今年の学校の春休み期間に合わせ、全国の子ども食堂等に対し、餃子や鶏の唐揚げ等の入った「お子様弁当」の無償提供を実施することを決定いたしましたので、お知らせいたします。

<食事支援の概要>

- ・実 施 期 間：2026 年 3 月 25 日（水）～4 月 9 日（木）（うち 12 日間）
- ・提供予定食数：「お子様弁当」約 11 万食（見込）
- ・実施店舗予定数：約 480 店舗（見込）
- ・提 供 先：「こども食堂サポートセンター*」を通じて告知されたこども食堂等で、
全国の「餃子の王将」「GYOZA OHSHO」の店舗で受取りが可能な団体
（*運営：一般社団法人 全国食支援活動協力会）



<「お子様弁当」の内容>



※イメージ画像

ライス(中) 餃子 3 個、鶏の唐揚げ 2 個、 シャウエッセン® 1 本 カルピスウォーター® 1 本

※アサヒ飲料株式会社様にご協賛頂き、お子様弁当 1 食にカルピスウォーター®1 缶(160 g)をお付けしております。

この取り組みでご提供した「お子様弁当」は、2021 年の夏休みから 2025 年の冬休みまでの計 14 回で、累計 123 万食に達しました。

物価高騰による厳しい生活環境が続く中、心を込めて調理した「お子様弁当」で子ども達を元気に・笑顔にしたいという当社従業員の強い思いが、この活動を継続する原動力になっています。

「お子様弁当」を受け取った子ども達や団体運営者の方々からは、毎回、過分なお言葉を多数頂戴しておりますので、以下にその一部をご紹介します。

～当社に寄せられた笑顔やお声のご紹介～



<子どもたちのお声> こんな寄贈があるなんて驚きました。自分も大人になったら社会に貢献できる人になろうと思います。(原文通り掲載)

<子どもたちのお声> スタッフの人達がとても優しくかったです。そのおかげでもっとおいしく感じました。この企画のおかげでみんなが笑顔になれたかなと思いました。(原文通り掲載)

<A 団体様からのお声> 長期休暇中は、一日三回の食事を十分にとることが難しい子どもたちや、栄養面に不安を抱える子どもたちが特に増える時期でもあります。そのような中でお渡しするお弁当は、子どもたちにとって「今日はちゃんと食べられる」という大きな安心につながっています。(原文通り掲載)

<B 団体様からのお声> 子どもたちからは「お店で食べるごはんみたいで、すごくおいしかった」「作ってくれた人、ありがとうって言いたい」「冬休みにこんなプレゼントもらえて、今日一日ずっと楽しい」といった声が聞かれ、食事を通して「大切に思ってもらえている」という気持ちを受け取っている様子がうかがえました。このようなあたたかなご支援は、子どもたちの心に残る大切な経験となっています。(原文通り掲載)

※画像、お手紙、お声は別団体です。また、全国食支援活動協力会様を通じて使用についてご了解いただいております。

～当社従業員はこの全員参加型の活動に情熱をもって取り組んでいます～

当社はサステナビリティに向けた活動の一環として、また、食を通じて社会に貢献していく企業として、さらに地域の方に愛され必要とされる『餃子の王将』となれるよう、全従業員が一丸となって、この活動を推進してまいります。

<関連する SDGs>



【お問い合わせ先】

<こども食堂等関係者の方>

こども食堂サポートセンター（担当：平野、土屋）
Tel 03-5426-2547 / Mail saposen@mow.jp

<報道関係者の方>

株式会社王将フードサービス（広報 IR 部 加藤）
Tel 080-7297-0292 / Mail ir@ohsho.co.jp